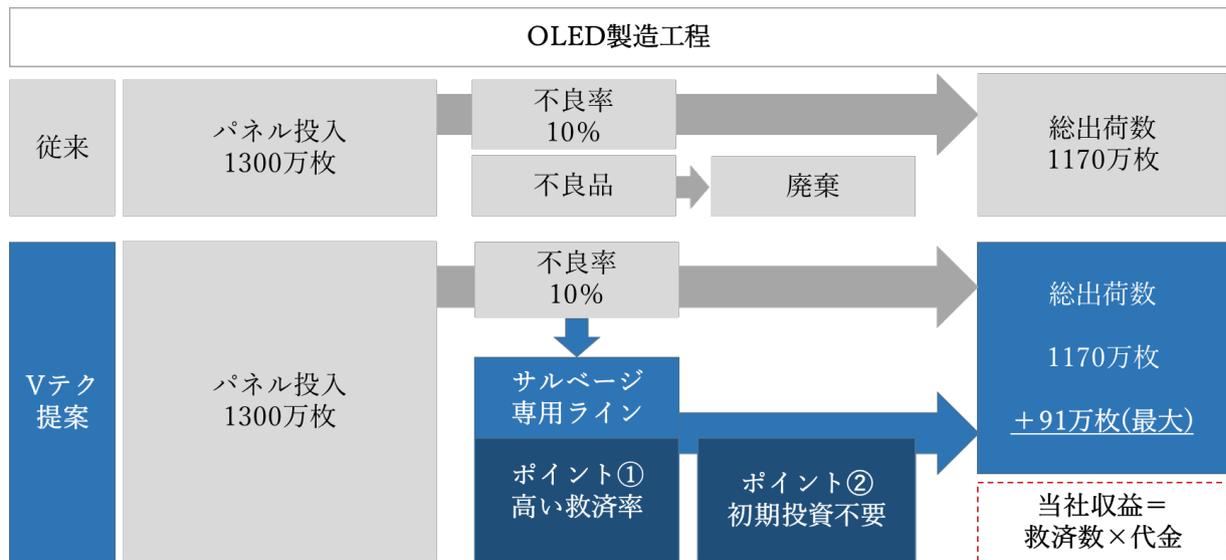


2024年1月24日

PR情報

会社名 株式会社 ブイ・テクノロジー
 代表者 代表取締役 兼 社長執行役員 杉本 重人
 (コード番号：7717 プライム市場)
 問合せ先 社長室 IR グループ長 吉村 省吾
 (TEL：045-338-1980)

中国大手パネルメーカー様の OLED 工程内に
 サルベージ専用ラインを設置、2024 年 4 月からサービスを本格始動します。



(図 1)サルベージ事業の概要(数値は仮)

不良パネルを救済するサルベージ工程を工程内に設置、歩留まり等を改善する従量制サービス

株式会社ブイ・テクノロジー（本社：神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134横浜ビジネスパークイーストタワー9F 代表取締役 兼 社長執行役員 杉本 重人、以下“当社”）のグループ会社である「V-Tech Shining Color Technology(Kunshan)中国語名：微鉄克煥彩科技（昆山）、以下“VSC”」は、高性能化する OLED(有機 EL ディスプレイ)の歩留まりおよびコスト削減に対応するソリューションを実現するために、中国大手パネルメーカー工場内に不良品を救済・良品化する、業界初の「サルベージ専用ライン」を新設、4月から稼働し本格的なサービスのご提供を開始することとなりましたので、ご報告いたします。

1. 背景

OLED は、画質などの基本的な性能の高さや、ディスプレイ形状の設計自由度の高さから、スマートフォンから、タブレット、IT 用モニター、そして AR・VR 用モニター等へと用途が拡大、さらに車載用パネルへの展開を目指しての技術開発が活発に行われています。

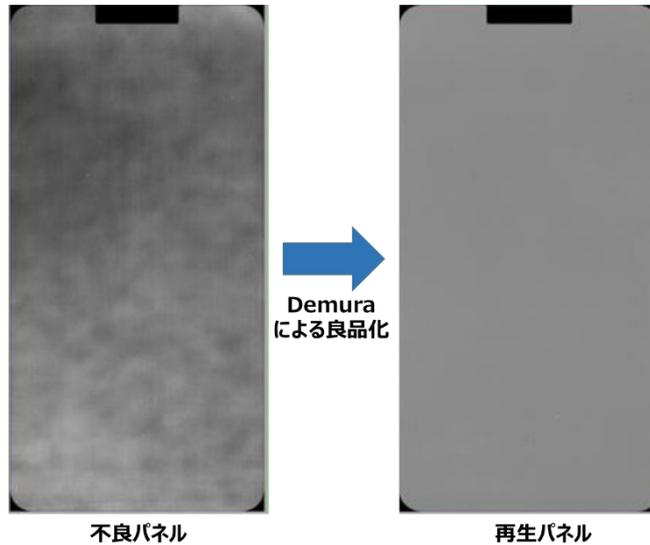
また、中国国内においては、地産地消の産業政策の後押し等から、国産パネルの最終製品への適用が進んでいます。

VSC は、高性能化による用途拡大等から需要増が続く OLED の安定供給をサポートし、品質・歩留まり等の改善要求に対しきめ細かく、スムーズに対応するべく、お客様工場内に、サルベージ専用のクリーンルームと設備を設置、救済したパネルの数量に応じた従量制のサービス 4 月より開始いたします。

2. サルベージサービスとは？

お客様の製造コストの削減に寄与する不良パネルを救済・良品化を行い、その枚数に応じて収益を得る事業です。

パネル製造工程で発生する「ムラ」欠陥を「Demura 技術」により良品化・救済することで、お客様の製造歩留まりとコスト削減に貢献いたします。また、良品化数に応じた従量制の料金体系としており、お客様の初期投資が不要な点もこのサービスの特長の一つです。



(図2) Demura 技術による良品化のイメージ

3. 今後について

中国内を中心としたお客様の各種 OLED 製造の拠点への本サービスの展開を目指しており、IT 用の中型パネル製造にも対応する技術の開発についても検討をすすめてまいります。

2024 年の売上規模について 5 億円程度を見込んでおります。また、サルベージによる良品化の実績を積上げつつ、2026 年には 20 億円規模の事業への成長を目指し、世界の主要なパネルメーカーにプロモーションを行いサービスの浸透を図ります。

*当社は、FPD 分野の装置事業に続く新しいビジネスの立上げに向け、蒸着マスクや OLED の良品化に寄与するサービスの立上げに 2019 年から取り組んでいます。

https://www.vtec.co.jp/ja/ir/news/auto_20190925400964/pdfFile.pdf

以上